



学校報「二中の木」



友愛 不屈 自主
校訓

【学校教育目標】

自主・不屈・友愛の精神を身に付け、未来を創る生徒の育成

【目指す生徒の姿】

- ① 自主（J）：自分で考え判断し行動する生徒
- ② 不屈（F）：どんな困難も、乗り越えようとする生徒
- ③ 友愛（Y）：思いやりの心をもち、互いを尊重する生徒

能代市立能代第二中学校 NO.5

令和7年7月22日（火）

文責：校長

さらなる高みへの挑戦！～全県総体、県北吹奏楽コンクール～

令和7年度全県総体が、12日（土）～13日（日）、19日（土）～21日（月）の期間で行われました。本校からは、剣道、水泳、卓球、陸上競技、ソフトテニス、柔道、体操、バドミントンに、68人の選手が出場しました。

○東北大会出場 更に高いレベルの大会で存分に力を発揮してください。

＜水泳＞ 200m背泳ぎ2位、100m背泳ぎ2位 櫻田莉大
200m平泳ぎ2位、100m平泳ぎ2位 鈴木煌太
200m平泳ぎ4位 佐々木優虎
100m平泳ぎ4位 齊藤悠仁

400mフリーリレー2位 鈴木、佐々木、齊藤、櫻田
400mメドレーリレー2位 櫻田、佐々木、鈴木、齊藤

＜ソフトボール＞ 優勝 NOSHIOソフトボールクラブ（浅野愛美莉、成田芽唯、高橋真奈、中田和花、福土ひなの）

＜体操＞ 男子団体優勝 藤田来生、下坂琉惺、太田悠仁
男子個人優勝 藤田来生

＜バドミントン＞ 男子団体 優勝 能代B. C.（長岡涼輔、片桐榮斗、中村太一、宮腰敬太、児玉蓮心）
3位 能代ジュニア（野呂優飛、松浦蒼太）
男子シングルス優勝 長岡涼輔
女子団体 準優勝 能代ジュニア（大塚百珠、大塚百璃、塚本真桜子）

女子ダブルス 3位 大塚百璃
＜ソフトテニス＞ 男子団体 優勝 白神JSTC（袴田悠介、大山晴玖）
男子個人 優勝 袴田悠介

☆各競技の結果は、保護者の皆様にはtetoruでお知らせ済みです。

吹奏楽部は、5日（土）に行われた県北吹奏楽コンクールに出場しました。

○＜中学生小編成の部＞ ゴールド金賞
第67回秋田県吹奏楽コンクール出場 決定

8/1
（金）
ミルハス



残念ながら悔しい思いをした皆さん、悔しさはこれからの成長のエネルギー。無駄な努力や時間は一つもありません。次の目標を決めて進んでくれることを期待しています。



応援に駆けつけてくださった皆様、これまで支えてくださった保護者や指導に当たってくださった皆様に心から感謝申し上げます。

「人権」とは？

11日（金）、人権擁護委員の近藤和雄さんをお招きして「人権教室」を行いました。人権とは「自分らしく生きるための権利」のこと。差別や偏見のない社会の実現のために自主的に行動できる力を身に付けることをねらいに、いじめや友達関係のことなどについても自分事として考えました。



Q. あなたは（ ）にどんな言葉を入れますか？

- ・口は人に（ ）を言うためにある
- ・目は人の（ ）を見つけるためにある
- ・心は人の（ ）を分かるためにある

最後に、近藤さんからこのような質問がありました。正解はありません。あなたがどう考えるかです。

自分の命は自分で守る！

明日から夏休みです。



- ・交通ルールを守る
- ・危険を予測する（想像力）

この2点について、御家庭でも繰り返しお話してください。全校生徒249人、全員が元気に楽しい夏休みを過ごせるよう願っています。



正しい判断・行動のために

8日（火）、2年生を対象に、能代警察署から生活安全課少年係 青山実香さんをお招きして、「薬物の危険性と安全な生活について」という演題で講話をしていただきました。「親しい先輩に誘われたらどうするか」という質問に、2年生たちの答えは「いや、やらない、興味が無いときっぱり断る」というものでした。正しい判断と行動

ができる力を身に付けてほしいと思っています。



※7/17発行の「ほけんだより」に、生徒の詳しい感想が紹介されていますので、そちらもご覧ください。



～挨拶で心を繋ぐ～

今年度も、能代地区少年保護育成委員と能代警察署員の皆さんが、一月に1回、朝の挨拶運動をしてくださっています。参加者の方と生徒が挨拶でつながる瞬間の光景はとても爽やかで、地域と学校の一体感を感じることが出来ます。御協力くださる皆さんありがとうございます。

